

みらいの 将来 かがやく まちに

市中学生議会を開催

市では、次代を担う中学生に、模擬議会の体験を通じて市の仕組みや市議会の役割を学習してもらおうと7月24日、市議会議事堂において中学生議会を開催しました。

市内4中学校を代表した12人が議員となり、日ごろから疑問に感じていること、これからのまちづくりへの思いなど、さまざまな視点から提言や質問を行いました。

ふれあい公園の利用について



おきた 沖田 議 員
み 華 3年
(伊奈中)

【質問】
私が住んでいる谷井田地区のふれあい公園は、住宅内にあるために、お母さんと一緒に小さな子どもから、散歩を楽しむお年寄りの方まで、多くの世代の人々が利用しています。

しかし、自由に出入りできることから、夜中に大声で話したり、バイクで公園内を走行したり、ロケット花火で遊んだりする若者が毎日のように現れます。遊んだゴミは公園内はもちろん、周辺の家庭や道路にも散乱しています。火の付いたロケット花火が住宅内に飛んできたこともあります。これでは安心して暮らすことができません。あまりのひどさに耐えられず、多くの方が警察に通報して

います。すると若者は、注意されると帰っていきませんが、時間が経つとまた集まります。次の日も同じことを繰り返します。安全で静かな夜を過ごすことができるよう、地域の人たちも相談していると聞きました。
私は、夜間は静かになるように、公園の利用時間を制限して欲しいと思います。市として何か対策をしていただけませんか。

【市長答弁】

谷井田地区のふれあい公園は、大人から子どもまで誰もが自由に出入りができ、地域の交流の場となるよう、平成2年に

スムーズな議事進行を行った両議長



おおき かなう
大木 佳南佑

議長（後半の部）

(伊奈東中3年)



やまだ さとし
山田 智嗣

議長（前半の部）

(小絹中3年)